

# 静岡県健康福祉部の概要



# 本日の内容

- 健康福祉部の概要
  - －施策体系
  - －組 織
  - －予 算
- 健康福祉部職員の仕事の姿勢



# 健康福祉部の概要（施策体系）

## 所掌分野

- ・ 保健、医療及び衛生に関する事項
- ・ 社会福祉に関する事項
- ・ 社会保障に関する事項

## 基本理念

県民の「<sup>すこ</sup>健やか」で「<sup>やす</sup>康らぐ」生活を守り、「<sup>しあわせ</sup>福祉」を築く共生社会の実現

※次期総合計画策定を踏まえ更新予定

# 健康福祉部の概要（施策体系）

※次期総合計画策定を踏まえ更新予定

- 1 こどもまんなか社会の実現
- 2 医療提供体制の確保・充実と健康寿命の延伸
- 3 自分らしく暮らせる長寿社会づくりの推進
- 4 障害のある人や困難を抱える人との支え合い社会の実現
- 5 安全・安心な生活を支える危機管理

# 健康福祉部の概要（組織）

## ○構成人員

本 庁	7局22課(約400人)
出先機関	15機関(約730人)
合計	約1,130人

県庁職員  
約6,000人の  
6人に1人

## ○健康福祉部で活躍する職種

行政、心理、児童福祉、医師、歯科医師、保健師、  
栄養士、薬剤師、獣医師、臨床検査技師、

医療社会福祉

多くの職種の方が健康福祉部で  
職能を発揮し、活躍しています！

# 健康福祉部の概要（組織）

## ○本庁の組織概要

①	政策管理局	部の総務、予算、企画広報、医科大学院大学
②	福祉長寿局	地域福祉活動の支援、生活保護、事業者指定・指導監査、人権啓発、高齢者の生きがいづくり、介護人材確保、地域包括ケアシステムの推進
③	こども若者局	こども・若者施策の企画・調整、子育て支援、待機児童対策、母子保健、児童虐待防止、ひとり親支援、幼児教育の振興 私立学校及び幼稚園の許可・指導、私立学校等への補助金
④	障害者支援局	障害のある人の環境整備・自立の支援、障害者差別解消、就労支援、施設整備、発達障害者支援、精神保健の推進
⑤	医療局	医療体制の整備(医療政策、医師等人材確保等)、難病対策、感染症対策（感染症管理センター）
⑥	健康局	健康づくりの推進、保健事業及び介護予防の一体的実施、国民健康保険運営
⑦	生活衛生局	食品・食肉の安全確保、動物愛護、旅館等の指導 医薬品の安全確保、薬物乱用防止、献血推進

# 健康福祉部の概要（組織）

● 健康福祉センター	・ 県内7か所にあり、保健所、児童相談所、障害者更生相談所等が併設 ・ 保健・医療・福祉に関する総合相談、部の施策の実施、推進
● 女性相談支援センター	要保護女子の相談、一時保護
● 精神保健福祉センター	精神の障害などの相談・支援、自殺対策等
● 県立看護専門学校	看護師及び助産師の養成
● 磐田学園	障害児入所施設(障害のある児童の保護、生活指導)
● 三方原学園	児童自立支援施設（生活支援・自立支援）
● 吉原林間学園	児童心理治療施設(児童の心理治療・生活指導)
● 食肉衛生検査所	と畜検査及び食鳥検査
● 動物愛護センター	動物の愛護及び管理

そのほか関連組織として...

県立3病院(県立病院、県立こころの医療センター、県立こども病院)、静岡社会健康医科大学院大学等

# 健康福祉部の概要（今年度の特徴）

## 組織

### （１）こども施策の一体的な推進

- ・ こども施策を一体的に推進するため、こども若者政策部長を設置するとともに、こども未来局を再編し、こども若者局を設置
- ・ 公私立の区別なくライフステージに応じた切れ目ない支援を実施するため、健康福祉部へ私学振興及び幼児教育推進業務を移管
- ・ こども未来局の再編については、こども家庭庁に対応し、こども政策課を設置するとともに、こども家庭課の「母子保健班」をこども未来課へ移管

### （２）一時保護所の運営体制強化

- ・ 一時保護所の新運営基準への対応のため、東部及び中部健康福祉センターに児童指導員及び心理療法担当職員を増員

### （３）動物愛護センターの移転に伴う体制の見直し

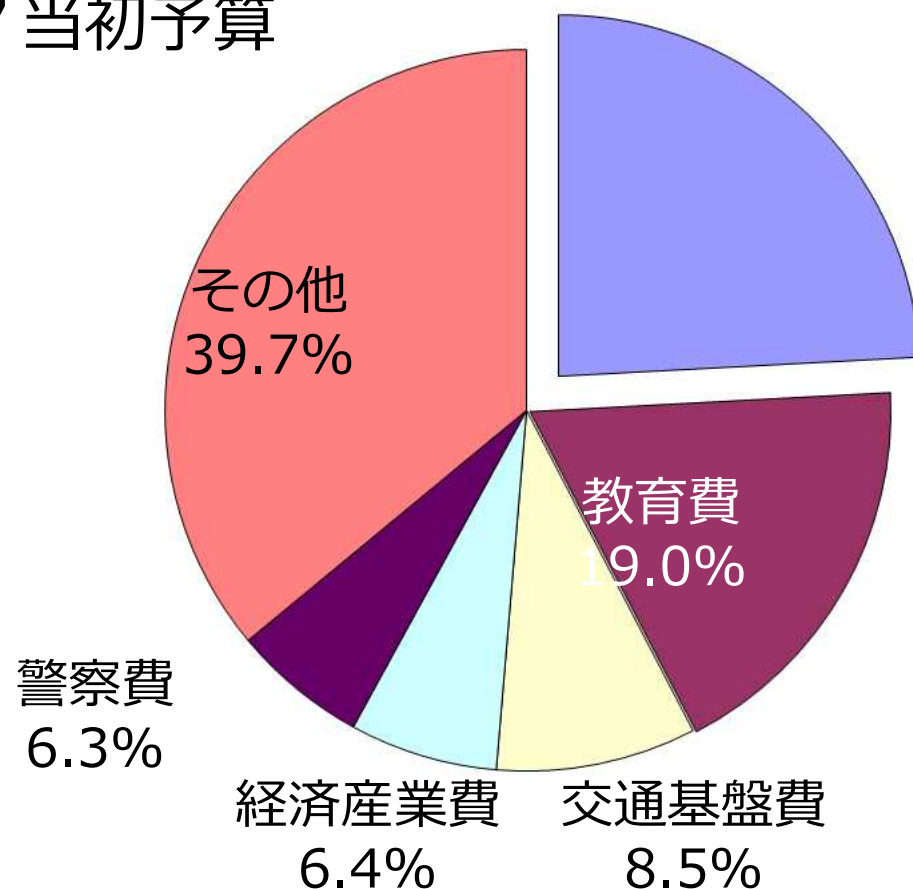
- ・ 動物管理指導センターを廃止して動物愛護センターを新設し、業務を移管
- ・ 富士健康福祉センターの動物保護指導班を動物愛護センターへ移管



# 健康福祉部の概要（予算）

県予算1兆3,723億円の20.1%が健康福祉費

R 7 当初予算



**健康福祉費**  
**2,753億円**  
(全体の20.1%)



# 健康福祉部の概要（予算）

## 1 こどもまんなか社会の実現

○男性育児休業長期取得促進事業費助成	24,000千円	○こども・若者意見反映推進事業費	12,400千円
○さんきゅうパパになろう！シェアワセブック作成配布	940千円	○ふじのくに少子化突破戦略の新・羅針盤改訂事業	7,000千円
○社会的養育体制の強化（関係機関との調整を行う調整員を配置）	104,700千円	○聴覚障害児の療育モデル事業費	160,000千円
○ひとり親家庭に対する支援の強化	4,925千円	○養成施設等との連携による保育の魅力発信	7,600千円

## 2 医療提供体制の確保・充実と健康寿命の延伸

○医師の偏在解消と定着促進	80,000千円	○総合的ながん対策の強化（患者家族の交通費等支援）	8,865千円
○病院総合診療医の養成	20,000千円	○医療DXの推進（浜医大と共同でDX人材を養成）	30,000千円
○働き方改革に取り組む医療機関の支援	2,236,649千円	○研究成果の施策への反映・実証の取組（特定健診受診率向上策実施）	15,000千円
○医療機関の機能分担・連携、重点化の推進	716,000千円	○県民向けウェルネスサービスの充実	5,000千円

## 3 自分らしく暮らせる長寿社会づくりの推進

○ICT機器の導入支援等による介護事業所等の生産性の向上	500,700千円	○外国人介護人材の受入れ、定着支援の強化	9,259千円
○賀茂地域における介護分野への多様な人材の参入促進 （協同組合を活用しワーケーション等による人材確保）	14,600千円	○認知症に関する正しい理解の促進や認知症の人への サポート体制の充実（患者数増に備え医療体制を強化）	38,367千円

## 4 障害のある人や困難を抱える人との支え合い社会の実現

○若年者の自殺対策	10,000千円	○難病患者の県有施設利用料の減免措置（県有施設12箇所で実施）	－千円
○事業者への合理的配慮義務化の取組支援（アドバイザー派遣）	1,000千円	○動物愛護思想の普及啓発の強化（新・動物愛護センターの開所）	141,100千円
○障害福祉事業所への工賃向上支援（会計処理や計画策定等を支援）	35,400千円		

## 5 安全・安心な生活を支える危機管理

○福祉避難所、救護病院における非常用電源の確保支援	60,000千円	○感染症医療提供体制の充実	18,700千円
---------------------------	----------	---------------	----------

# 健康福祉部職員の仕事の姿勢

いのち輝き、笑顔あふれる社会を。



## 私たち静岡県健康福祉部職員の仕事の姿勢

- 1 県民の声に耳を傾け、県民の視線に立って仕事をします。
- 2 つねに公平・公正に、県民の幸せのために責任ある判断をします。
- 3 県民が必要とする情報を、積極的に分かりやすく提供します。
- 4 生産性の向上に努め、質の高いサービスを目指します。
- 5 いつも笑顔で親切に、誠実で迅速な応対をします。

私たちは、いのちを守る使命感、いたわりの心・やさしい心で、  
一人ひとりの熱い想いを、元気いっぱい伝えます！